

活動の報告

アユの稚魚放流を実施

4月21日(日)、振興会では、大宮地活動組織と共同で身近にある川の自然環境に関心を持ってもらおうと大宮地川に稚アユの放流を行いました。

「くまもと里海づくり協会」から提供された体調5cmほど稚アユ1,700匹を地元の子供たちが放流。子供たちも「大きく育ってね」と願いを込めながら放流していました。

今年の秋ごろには順調に育った姿を見せられることでしょう。



花いっぱい運動を実施

6月9日(日)、生活環境班では大宮地曲りの花壇に花植えを実施しました。当日は、会員や役員など13人がマツバボタン・サルビア・日日草、約350本を植えつけました。見違えるようになった花壇は新和の玄関口として訪れる人々の目を楽しませてくれます。



<第36回大宮地地区球技大会を開催>

6月16日、「第36回大宮地地区球技大会大会」を開催し、地区住民約160人がミニバレーボールとグラウンドゴルフを楽しみました。これは、振興会がスポーツを通じて地域住民相互の親睦と融和を図ることを目的にし毎年開催。開会式では、中山分館の清水元気君が選手宣誓。ミニバレーボールは11チーム出場、和気あいあいの中にも笑いあり、好プレーありと会場は盛り上がりました。また、グラウンドゴルフでは14チーム出場。ホールインワンが出ると大きな歓声が上がっていました。

